

1. 平成 21 年度 第 1 回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報

平成 21 年 7 月 29 日付けで、「平成 21 年度第 1 回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報 (2009 年 8 ~ 12 月)」が出されました。本予報は、北海道～鹿児島県までの水産試験研究機関がデータを持ち寄り、独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所が取りまとめ、九州～常磐南部までの黒潮流路を主とした海況予測と、マイワシ、カタクチイワシ、ウルメイワシ、マアジ、マサバ、ゴマサバの漁況予測を行なったものです。宮城県海域について予測が出されたのはマイワシ、カタクチイワシ、マサバ、ゴマサバで、予報内容を以下に示します。

<< 今後の見通し (2009 年 8 ~ 12 月) >>

〈 海況 〉

対象海域：鹿島灘～常磐南部海域

見通し：親潮系冷水や黒潮系暖水の波及は「前年並み」～「弱め」で推移する。

〈 マイワシ 〉

対象海域：房総～三陸、道東

対象漁業：まき網、定置網

- (1) 来遊量：漁獲の主体となる 1 歳魚は前年を上回る。2 歳魚以上は少ない。12 月以降漁獲対象となる 0 歳魚は、現時点では不確実。全体としては前年 (漁獲量 5,461 トン) を上回る。
- (2) 漁期・漁場：9 月までは房総～常磐北部海域で 1 歳魚を対象に漁場が形成。10 月以降の漁場形成はごく散発的。12 月以降、常磐南部～房総海域で 0 歳魚がカタクチイワシに混獲。三陸～仙台湾の定置網では 1 歳魚主体で期を通じて漁獲。道東海域での漁場形成はない。
- (3) 魚体：8 月は 18cm 前後、9 月は 19cm 前後の 1 歳魚主体。21cm 以上の 2,3 歳魚は少ない。12 月以降漁獲対象となる 0 歳魚は 12 ~ 13cm。

〈 カタクチイワシ 〉

対象海域：房総～三陸、道東

対象漁業：まき網、定置網

- (1) 来遊量：不漁の前年 (漁獲量 36,869 トン) を上回る。
- (2) 漁期・漁場：1 そうまき漁場は 12 月以降で常磐～犬吠埼周辺。道東のまき網は 9 ~ 10 月。仙台湾～三陸の定置網は全期間。常磐の小あぐり・房総沿岸の 2 そうまきは全期間。
- (3) 魚体：常磐・房総では 0 歳魚は 8 ~ 12 月に 6 ~ 10cm 台、1 歳魚は 12 月に 12 ~ 13cm 台で漁獲される。三陸の定置では 12cm 前後の 1 歳魚主体。道東のまき網では 11 ~ 13cm 台の 1 歳魚と 9 ~ 10cm 台の 0 歳魚。

〈 マサバおよびゴマサバ 〉

対象海域：犬吠～三陸海域、道東海域

対象漁業：まき網、定置網

- (1) 来遊量：マサバ 0 歳魚は前年を上回る。1 歳魚は前年を下回る。2 歳魚は前年を上回る。3 歳魚は前年並か下回る。4 歳魚は前年を大きく下回る。5 歳魚以上は前年を上回るが少ない。マサバとしては前年並 (漁獲量 98,767 トン) か下回る。ゴマサバ 0 歳魚は前年を上回る。1 歳魚は前年を下回る。2 歳魚は前年を上回る。3 歳以上は前年を下回る。ゴマサバとしては前年並 (漁獲量 36,480 トン)。サバ類全体としては前年並 (漁獲量 135,247 トン) か下回る。
- (2) 漁期・漁場：定置網は期を通じて漁獲される。まき網はマサバ主体で、8 月は三陸北部海域で漁場が形成される。9 月は金華山周辺でも漁場が形成される。10 月には三陸～常磐海域に漁場が広がる。11 月は三陸～犬吠海域で主漁場は常磐以南となる。12 月は常磐～犬吠海域に漁場が形成され、犬吠海域が主漁場となる。
- (3) 魚体：マサバは 30 ~ 36cm (2 歳魚) が主体となり、25 ~ 29cm (1 歳魚)、35cm 以上 (3 歳以上) も漁獲される。期後半に 19 ~ 25cm (0 歳魚) も漁獲される。ゴマサバは 30 ~ 34cm (2 歳魚) と 26 ~ 30cm (1 歳魚) 主体にマサバに混獲される。